



## 1. 化学品及び会社情報

### 重要な情報

\*\*\* この安全性データシートは、HP による HP 純正製品のみでの使用が許可されています。この安全性データシートを許可なく使用することは禁じられており、許可なく使用した場合、HP により、法的措置が講じられることがあります。\*\*\*

### 化学品の名称 (製品名)

CG377ACLEANERONLY

HP Japan Inc.  
5F Ojima2-2-1 Koto-ku  
Tokyo, Japan 136-8711

### 毒物情報センターの電話番号

0120-50-3024

### 電話番号

(+81) 3 5628-1101

### HP Inc. health effects line

米国内通話料無料  
(直通) 1-800-457-4209  
1-760-710-0048

### HP Inc. Customer Care Line

米国内通話料無料  
(直通) 1-800-474-6836  
1-208-323-2551

### 電子メール

hpcustomer.inquiries@hp.com

### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 インクジェット印刷

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

GHS分類基準に該当しない。

### GHSラベル要素

記号 なし。  
注意喚起語 なし。  
危険有害性情報 なし。

### 注意書き

安全対策 なし。  
応急措置 なし。  
保管 なし。  
廃棄 なし。

### GHS分類に該当しない他の危険有害性

潜在的暴露経路は皮膚と眼への接触、嚥下、および吸引です。

この製剤における成分で EU、MAK、IARC、NTP、ACGIH または OSHA にリストされるもので 0.1% 以上のものではありません。

長時間または繰り返して接触すると、皮膚が脱脂乾燥されて、皮膚が刺激され、皮膚炎(発疹)が発生する結果となる可能性がある。眼と気道を刺激する蒸気/本生成物の霧/蒸気を吸入すると、めまい、吐き気、呼吸器系のうっ血につながる恐れがあります。

### GHS Supplemental information

なし。

## 3. 組成、成分情報

### 化学物質・混合物の区別

混合物

成分	CAS番号	官報公示整理番号		含有量 (%)
		化審法	安衛法	
ポリエチレングリコール	25322-68-3	(2)-441, (7)-129	(2)-441, (7)-129	100

#### 4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所まで移動させること。刺激が残る場合は、医師の手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	接触した部分を石鹸および水で洗うこと。刺激が残る場合は、医師の手当てを受けること。
目に入った場合	目を擦らないこと。直ちに大量のきれいな温水(低水圧)で15分以上または粒子が洗い流されるまで洗浄すること。刺激が残る場合は、医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合	大量に摂取した場合は、医師の診断を受けること。

#### 5. 火災時の措置

消火剤	二酸化炭素、水、粉末、または泡。
使ってはならない消火剤	未知
特定の消火方法	勢いのよい水または泡を熱い燃えている部分に直接向けないでください。泡が生じて火の強くなる恐れがあります。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	適切な保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	製品を排水溝に流さないでください。表流水や下水道へ流さないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	可能な場合は漏出物をせき止める。乾燥粘土、砂、けいそう土、商業用吸収剤などの不活性吸収剤を使って吸収するか、ポンプを使って回収してください。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	データなし。
安全取扱注意事項	皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。
衛生措置	適切な産業衛生および安全に関する規定に従って取扱うこと。
保管	
安全な保管条件	子供の手の届かない場所に置いてください。過度の加熱あるいは冷却は避けること。
安全な容器包装材料	データなし。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限度	含有成分に関して暴露限界は設定されていない。
設備対策	十分に換気された場所で使用すること。
保護設備	
呼吸器の保護具	データなし。
手の保護具	データなし。
眼の保護具	データなし。
皮膚及び身体の保護具	データなし。

#### 9. 物理的及び化学的性質

外観	
物理的状態	データなし。
色	透明
匂い	データなし。
pH	該当しない
融点・凝固点	データなし。
沸点、初留点、及び沸騰範囲	> 200 °C (> 392 °F)
引火点	> 218.0 °C (> 424.4 °F)
燃焼又は爆発範囲	
燃焼範囲の下限(%)	未測定
燃焼範囲の上限(%)	データなし。
爆発下限界(%)	データなし。
爆発上限界(%)	データなし。

蒸気圧	< 0.01 mm Hg 20 degrees C
蒸発速度	未測定
比重	1 - 1.2
溶解度	
水溶性	水に可溶
n-オクタノール / 水分分配係数	データなし。
自然発火温度 (発火点)	データなし。
分解温度	データなし。
粘度 (粘性率)	データなし。
その他の情報	
酸化性	未測定
VOC	2 g/l EPA Method 24

## 10. 安定性及び反応性

反応性	データなし。
化学安定度	推奨する保存条件下では安定。
危険有害反応可能性	起こらない。
避けるべき条件	なし。
混触危険物質	強アルカリおよび酸化剤とは配合禁忌。
危険な分解生成物	アルデヒド類

## 11. 有害性情報

急性毒性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
皮膚感作性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
生殖細胞変異原性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
発癌性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
生殖毒性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
吸引性呼吸器有害性	入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。
その他の情報	本製品に関する詳細毒性データなし。 健康に及ぼす影響についてはセクション 2、応急措置についてはセクション 4 を参照。

## 12. 環境影響情報

水生生物毒性	LC50/48時間/ミジンコ =>10000 mg/L
生態毒性	データなし。
残留性/分解性	データなし。
生体蓄積性	データなし。
土壌中の移動性	データなし。
オゾン層への有害性	データなし。

## 13. 廃棄上の注意

地域の廃棄規制	本物質を下水 / 水道供給経路に流入させてはならない。 廃棄物は地方自治体、州、連邦政府及びカナダの州の環境法令に従って廃棄してください。
---------	--

## 14. 輸送上の注意

DOT	危険物には該当しない。
-----	-------------

## IATA

危険物には該当しない。

## IMDG

危険物には該当しない。

## ADR

危険物には該当しない。

## 詳細情報

米国 DOT、IATA、ADR、IMDG、RID では、危険物として規定されていません。

## 15. 規制情報

### 労働安全衛生法

#### 通知対象物

該当せず。

#### 表示対象物

該当せず。

### 毒物及び劇物取締法

#### 特定毒物

該当せず。

#### 毒物

該当せず。

#### 劇物

該当せず。

### 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

#### 第一種特定化学物質

該当せず。

#### 第二種特定化学物質

該当せず。

#### 監視化学物質

該当せず。

#### 優先評価化学物質

該当せず。

#### 届出不要物質

該当せず。

### 化学物質排出把握管理促進法

#### 特定第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

#### 第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

#### 第二種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

### 消防法

第四類第四石油類 危険等級III

### 船舶安全法・危規則

該当せず。

### 航空法・施行規則

該当せず。

### 火薬類取締法

該当せず。

### 海洋汚染防止法

ポリエチレングリコール

Z類

### 規制情報

このHP 製品に含まれるすべての化学物質は、以下の国々における化学物質管理法の下で審査を受けたか、または通知を免除される：米国 ( TSCA )、EU (EINECS/ELINCS)、スイス、カナダ (DSL/NDL)、オーストラリア、日本、フィリピン、韓国、ニュージーランドおよび中国

## 16. その他の情報

この安全データシートのドキュメントはHPの顧客に無料で提供されています。データは、このドキュメントが作成された時点でHPが知りうる中で最新のものであり、かつ正確なものであると考えられています。これは製品の特定のプロパティを保証するものとして受け取られるべきでなく、また特定の用途に適していると受け取られるべきでもありません。このドキュメントは、上記セクション1で指定された司法管轄権の要件に対して作成されたものであり、他の国々における規制上の要件を満たしているわけではありません。

この安全性データシートは、HP純正のインク(トナー) サプライ品で提供されるHPインク(トナー)に関する情報を通知するために作成されています。当社の安全性データシートが、再充填品、再製造品、互換製品、その他のHP純正でないサプライ品に同梱されている場合、本書の情報は、そのような製品に関する情報を伝えるためのものではなく、本書の情報と購入された製品に関する情報には大きな差異があることにご注意ください。個人用保護具、曝露リスク、安全な取り扱いに関するガイダンスなどの該当する情報については、再充填品、再製造品、互換サプライ品の販売者にお問い合わせください。HPは、当社のリサイクルプログラムにおいて、再充填品、再製造品、互換サプライ品を受け入れません。

### 略語の説明

ACGIH	米国産業衛生専門家会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists)
CAS	ケミカル・アブストラクト・サービス
CERCLA	包括的環境対応補償責任法
CFR	連邦規制基準
COC	クリーブランド開放式
DOT	(米)運輸省、DOT
EPCRA	緊急計画・地域社会の知る権利法
IARC	国際がん研究機関
NIOSH	国立労働安全衛生研究所
NTP	国家毒性プログラム
OSHA	労働安全衛生局
PEL	許容曝露限界
RCRA	米)資源保護回収法
REC	推奨
REL	推奨曝露限界
SARA	スーパーファンド改正・再承認法
STEL	短期曝露限界
TCLP: <値>	有害物質の溶出毒性試験法
管理濃度	しきい値限界値
TSCA	有害物質規制法
VOC	揮発性有機化合物